

## 5 家の中にあるたくさんの化学製品は大丈夫？

### こんなこと、ありませんか？

私たちが家庭にある化学製品を使用したり、廃棄したりする時にも、さまざまな化学物質が環境中に排出されています。

家庭用品に含まれている化学物質は本当に安全なのか、目に見えない化学物質を少しずつ身体に取り込んでいるのではないのか、健康や生態系への影響はないのか、なぜもっと厳しい規制を設けないのか…。

家の中でたくさんの化学製品を利用しながら生活している現代では、こんな疑問を持っても不思議ではないでしょう。



STEP

1

情報を集める

テレビは？ 新聞は？ インターネットでは？  
研究機関や業界団体の発表は？

情報源によって見解が異なる場合があります。

- 特定の化学物質問題に取り組んでいるNGOもあります。問い合わせれば、テレビや新聞などよりも詳細な情報提供を受けられるかもしれません。

STEP

2

行動する

企業とのコミュニケーション

製品や原材料、廃棄物処理について十分な情報開示・情報提供を求め、必要だと思ったら、何らかの対策を要望しましょう。

(問い合わせ先の例は裏表紙参照)

また、環境重視の企業や製品を応援する(製品の購入、支援メッセージの送付)という行動も効果があります。



### ライフスタイルの見直し

- 化学物質による環境リスクの削減には、化学物質を大量に使用し、廃棄する私たち自身の暮らしの見直しが必要なこととは言うまでもありません。
- 「使用や廃棄にあたっては指示された方法を守る」「必要以上に買わない、使わない」といった取り組みは、ささやかなように見えても積み重なれば大きな力になるはずです。